

京都府緑化センター「春の施設公開（桜花祭）」

京都府緑化センターのしだれ桜（ヤエベニシダレ）は、桜の花の回廊として有名となり、毎年多くの方々が訪れます。

本年は3月の低温の影響で、昨年より1週間遅い4月16日に満開を迎えました。夜久野町の地元有志の「ときめき会」が緑化センターのしだれ桜を活用して、5日夜からライトアップを開始し、来場者は幻想的な風景を楽しみました。今年は、8日と9日、15日と16日の2週にわたって「夜久野高原しだれ桜の夕べ」が開催されました。

本年の公開中（4月3日～29日）の来場者は、約2万人でした。



アプローチは100mにわたり、ヤエベニシダレが植栽されています